ROTARY CLUB OF FUJIMI
富士見ロータリークラブ週報

第2182回例会　令和　3年　3月26日(金)

【卓話　：　岩下　隆様】

2021－4－　9発行

2020～2021年度

国際ロータリー会長ホールガー・クナーク
『ロータリーは機会の扉を開く』

第2570地区　ガバナー　相原茂吉
『友達をつくろう』

ロータリーは機会の扉を開く

【会　長】星野信吾
【副会長】山城　盛
【幹　事】島田敏郎
【ＳＡＡ】浅見隆広

【点　鐘】　会長　星野信吾会員
【斉　唱】　ロータリーソング「我等の生業」
【ゲスト】　岩下　隆様
（（有）ニュータイムス社代表取締役
・志木市議会議員）

【会長の時間】　会長　星野信吾会員

皆さん今日は。長い緊急事態宣言もようやく解除され本日の例会を迎えることが出来ました。

新しい年を迎えて早四分の一が終わろうとしています。東京ではさくらの開花宣言がなされ、富士見市においてもせせらぎ公園や砂川掘りなど市内には桜の名所がいくつもあります。コロナ禍で花見にも制約はありますがこのような年だからこそ家族でゆっくり桜を鑑賞することも良いのかと思います。

まず初めに、今月5日の例会で卓話をしていただいた米山奨学生劉ムヨウさんの卒業式が７日川越で行われました。当日は私とカウンセラーの斉藤委員長とで出席をさせていただきました。相原ガバナー挨拶の後、卒業証書が卒業生に記念品と共に贈られ、卒業生一人一人スピーチを行い奨学機関の思い出や将来への目標などを力強く話されました。

劉さんも期間中に母親が病気になり一時帰国をしたことを話され、短い期間になってしまいましたが富士見ロータリークラブの皆さんに大変お世話になり有難うございましたと言う内容の話をされました。今後は就職活動に専念するそうです。

カウンセラーの斉藤委員長始め、メンバーの皆さんにも大変お世話になり
有難うございました。

四月になると新しく学校に入学する人や進級される方様々ですが、政府はコロナ禍の影響を受け、児童生徒へのオンライン授業を短期間で構築させるため、地方自治体に対し交付金を活用しての環境整備を推進しています。

富士見市においてもこの受け皿となる組織改正がなされ、この4月1日から「ICT推進課」が市役所分館３階に設置されます。

ICTとはInformation・And・Community・Technologyの略語で、日本語では「情報通信技術」と言われています。

メンバーには児童・生徒さんをお持ちの方は少ないかと思います、おそらくお孫さんになるのかなと思いますが、ICT教育をすでに先進的に実施している自治体があり、本日の講師岩下さんは、実際にICT・GIGA教育を見てこられ方です。

今後、私たちの子や孫たちがどのような教育をこれから受けていくのかを知る良い機会になればと思っています。

教育といえば、日本の教育の礎を築いた埼玉県出身の有名な方がおられます。メンバーの皆さんもご存じの方、深谷市出身の実業家「渋沢栄一」です。私は近年大河ドラマを見ていなかったのですが今年は地元埼玉出身の渋沢栄一「青天を衝け」という事で見るようにしています。

私が言うまでもなく、渋沢栄一は幅広い分野で多くの足跡を残されました。

会社・銀行・経済団体の設立。福祉や医療、国際交流や民間外交などに携わり今日の日本の礎を築いてこられました。

特に教育にも力を注ぎ、一橋大学や工学院大学、東京経済大学等多くの大学創立に関わってこられました。女性への教育にも取り組み、東京女学館館長や日本女子大学の校長を歴任し、女性の地位向上に尽力しました。

渋沢栄一の地元深谷市では、大河ドラマそして2022年秋には「ふかや花園プレミアムアウトレット」のオープンが予定されています。2024年には渋沢栄一の一万円札の発行と暫くは深谷市が注目されることと思います。

そのことにより埼玉県全体の魅力がアップし、都心から埼玉県への人の流入が更に進むことを願いたいものです。

現在富士見市議会選挙が現在行われており、メンバーである尾崎孝好さん、斎藤重治会員のご子息隆浩さんが立候補しております。お二人の必勝をお祈りしたいと思います。

以上で会長挨拶とさせていただきます。

【幹事報告】幹事　島田敏郎会員

1）例会変更(夜間移動例会)の件

1. 朝霞キャロットＲＣ☛
   月2回の例会　場所は
   前回と同じ「名称はス
   マイルホテル」

3月22日（月）☛例会場
19:00
4月12日（月）☛例会場　19:00
26日（月）☛例会場　19:00

2. 当クラブ
4月 2日（金）例会は定款による休会
環境整備とホタルの放虫
集合時間9:00～12:00終了予定
集合場所　氷川神社境内
23日（金）**夜間移動例会**　点鐘　**18:30**
ピアザ☆ふじみ多目的ホール2F
卓話:北川正恭様

2）次の書類を回覧します

1. ハイライトよねやまvol. 252
2. 熊谷南ＲＣ事務局移転のお知らせ
3. ユニセフ募金の協力
4. 和光RC　認可証承認を祝う会　3月29（月）が**延期**（6月中には実施）
5. ボーイスカウトへ（入団式の日程は未定）
   5万円の助成金
6. 第2G会長幹事会のお知らせ
   4月24日（土）ベルセゾン13時～16時
   会長幹事とパネラー出席
7. 「緑の募金」運動の実施について
8. 朝霞、志木、新座、朝霞キャロット、新座こぶしＲＣ次年度理事・理事のお知らせ

3）第13回理事会議事録掲示と各会員に配布
4)次回14回目の理事会は4月9日（金）
例会終了後開催

【委員長報告】

〇公共イメージ委員会☛
委員長　尾崎孝好会員

ロータリーの友3月号
横書Ｐ3
「Ｒ１会長メッセージ」
安全できれいな水を考える
アイデアでコロナ禍を乗り切る！
ローターアクター
Ｐ19～21「大きな夢を大きく実現」
シェカール・メータＲ１会長エレクト
Ｐ22～29　「今、思うこと」
－東日本大震災から10年－
Ｐ30　「ガバナーのロータリー・モメント」
第2570地区相原茂吉ガバナー（川越ＲＣ）
縦書Ｐ4～8　企業における共助「業助」
（公大）長岡造形大学造形学部
建築・環境デザイン学科科助教　福本　塁氏
・日本人が災害に対して取り組むスタンス
「自動・共助・公助」
・企業による共助「業助」
・企業の地域復旧支援の実態
・企業が地域復興をけん引する業助の構造
・業助の中核　ロータリーの活動
Ｐ9～12　「この人をたずねて」
立石　康之さん　富津シティロータリークラブ
・コロナからで就学旅行中止の小6生に
贈った打ち上げ花火
・母と兄と共に支える家業の花火師三代目
・東日本大震災追悼に悪疫退散祈願と次々
・期せずして上がった子どもたちの感謝の歓声
〇奥田功次会長エレクト
報告1.地区研修協議会　4月18日（日）13:00～
飯能市市民会館
車で行こうと思っております。乗り合わせになると思いますが後日ご連絡いたしますので宜しくお願い致します。

【出席報告】会報ＩＴ委員長　萩原喜八郎会員

3月26日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	40名	10名	
出席数	12名	4名	47.5%

【ニコニコＢＯＸ】会報ＩＴ委員長萩原喜八郎会員

星野会長、島田幹事、平岡直也会員
　岩下さん、本日宜しくお願い致します。
柳田政男会員（すわ氷川森の会代表）
　すわの森、環境整備宜しくお願い致します。
尾崎　功会員
　誕生祝、有難う。
尾崎　功会員
　結婚祝、有難う。
奥田功次会員
　家内の誕生祝、有難う。
平岡直也会員
　遅刻しました。　　本日合計￥13,000

【紹介】会長　星野信吾会員

　岩下様は志木市生まれで埼玉タイムス社と志木市議会議員をされております。
　本日の卓話を宜しくお願い致します。

【卓　　話】

「ＧＩＧＡスクールの現状と課題」
（有）ニュースタイム社
代表取締役　　岩下　隆様

　お隣りの志木市から参りましたニュータイムス社の岩下隆です。戦後まもなくの昭和22年3月16日、祖父が創刊したローカル紙「埼玉タイムス」の3代目を平成16年に承継しました。
　私は、小学生から大学時代まで、そのローカル紙の配達や集金をやらされており、地元の小さな事業を継ぐのは嫌で、大学を出てから都内でサラリーマンをやっておりました。しかし、当時住んでいた近所に仲間がいないこと、4人兄弟の中で誰も実家を継がなかったことから、このまま無くなってしまうのは寂しい思われ39歳で地元に戻り、タイムスを復活させました。

　さて、本題のGIGAスクールの現状についてですが、私が現在、編集・制作に携わっております県南の情報紙「彩南よみたん」で、戸田市立第二小学校等を取材してきましたので、その最先端の現場を出来るだけ、現場目線でお伝えしたいと思います。

　戸田二小では、実社会とつながる学びとして、「課題解決型の学習（ＰＢＬ）」をはじめ、グーグル、インテルといった先端企業やベンチャー企業、ＮＰＯなどと同校がそれぞれ連携し、産学官民の協働による取り組みを実施。平成30年時点で、タブレット端末42台、ノートPC200台以上が学校にあり、wifi環境も既に完備されて機器が教育に活用されていました。

　１コンセントで一気に40台の端末に充電できる機器も５台あるのも特徴です。

　さらに、ANAや野村グループ等の大手企業も取り入れている採用時の適性AIテスト「グロー」を小学校の教諭・児童を対象に試行されていて、その成果発表も教育研究会でなされていました。

　戸田市は全小・中学校にこのようなタブレット端末やノートパソコンを導入していて、戸田東小では平成30年度から４年生の国語の授業でデジタル教科書も活用されていました。

　このような取り組みは、小学校で2020年度より開始された新学習指導要領に基づき、「何ができるようになるか」、「何を学ぶか」、「どのように学ぶか」に発展しているのと、大学入試も問題が大きく変わる方針が背景にあります。

　上述の小学校現場では、以下のような言葉が頻繁に使われているのにも驚きましたのでご紹介いたします。

　コンテンツ＝内容、中身、デジタルコンテンツはゲーム、音楽なども指す。知識・技能
　コンピテンシー＝高い業績・成果につながる行動特性

　※特に「コンテンツからコンピテンシー」というのが、これからの採用や人材育成においても重要なキーワードだと考えられます。

　では、地域の現状についてですが、富士見市教育委員会によると、市内公立小学校へ約6,300台のipad(ソフトケースのようなキーボート付き)、公立中学校ではWindowsの2in1 というパソコンとしてもキーボートを外してタブレットとしても使える端末約2,000台が3月中に納入完了するとのことでした。充電保管庫も入りますので、富士見市では、新年度の4月から各校で活用される計画です。

そもそも日本が約4,310億円もかけて、一人１台端末を導入したGIGAスクールの狙いについて、デジタル社会への対応、来たるべきソサエティ5.0の社会への対応と言われておりますが、私なりに考えると一人１台の端末使用によって、習熟度別指導が出来るからだと思います。先生不足の中で個別的な指導が必要な時代になったと感じております。

　さらに、デジタル教科書の導入も課題です。現状の紙の教科書とデジタル教科書では、紙の教科書のほうが学習効果に良い結果が出ているというデータもありますので、今後どのように活用していくのかを注視したいと思います。
大きく様変わりする教育環境ですが、全ては、次世代を担う子どもたちのためになることが大切ですから、そのための最善の道筋を示していただきたいと思います。

【お礼】会長　星野信吾会員

　本日はありがとうございました。
　コロナ感染症有識者の方の見解では、5月に第4波が来るという事を既に言われています。
　今後についても、そ都度状況を見ながら判断していきたいと思います。

【お知らせ】

4月プログラム
4月 2日　例会は定款による取止め
　　ホタルの放虫 集合　9:00
　　場所　氷川神社境内
9日　卓話　自衛隊体育学校
16日　ＰＥＴＳ報告　奥田会長エレクト
23日　卓話　北川正恭様　点鐘18:30
　　ピアザ☆ふじみ2Ｆ多目的ホールホール
30日　書損じはがき回収
5月プログラム
5月 7日　クラブ協議会　地区協議会報告
14日　卓話　　担当　職業奉仕委員会
21日　クラブ協議会　次年度委員長方針発表
28日　夜間移動例会　点鐘18:30
　　ピアザ☆ふじみ２Ｆ多目的ホール
　　会員増強に向けて
　　担当　戦略計画・会員増強委員会

【点鐘】会長　星野信吾会員

例会日　毎週金曜日
時　間　12:30～13:30
事務所　〒354－0022
　　富士見市山室2－10－10　島田ビル201号
電　話　049－251－6596　FAX049－252－3848
例会場　島田ビル1F
Eメール　fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会　　週報担当:萩原喜八郎
委員長:萩原喜八郎　副委員長:涌井英樹
委　員:長根章浩